

## 新たな時代の到来と知財イノベーション

- 高速なコミュニケーションの下、シームレスに世界がつながる「グローバル・ネットワーク時代」が到来。
- 「知的財産推進計画2011」では、①新たな合従連衡のための国際標準化、②知財イノベーションによる競争力強化、③進化する最先端デジタル・ネットワークへの戦略、④我が国の付加価値を高める「クールジャパン」を強力に推進する。

## グローバル・ネットワーク時代の新たな挑戦を支える4つの知的財産戦略

### ① 国際標準化のステージアップ戦略

- 各企業が知的財産を戦略的にマネジメントし、国際標準化へ対応することが重要。
- 2010年度は、「推進計画2010」に基づき、7分野で「国際標準化戦略」を策定。
- 今後、戦略の実行・検証を進めつつ、併せて基盤的施策を追加・拡充し、実行を推進。

#### 国際標準化戦略の実行

- 1 先端医療
- 2 水
- 3 次世代自動車
- 4 鉄道
- 5 エネルギーマネジメント
- 6 コンテンツメディア
- 7 ロボット

#### 基盤的施策



### ② 知財イノベーション競争戦略

- 各国の「知財システム」が激しい国際競争に晒されている。例えば、韓国はIP-Hub構想を打ち立て、国際的知的財産秩序の形成を主導しようという動きをみせている。
- 我が国の「知財システム」の魅力を高め、アジア・世界で一層準拠・活用される環境を整備し、グローバル知財システムの構築をリードする。



### ③ 最先端デジタル・ネットワーク戦略

- コンテンツのデジタル化・ネットワーク化がグローバルに急速に進展。
- デジタル・ネットワーク化の先端を切り拓き、日本の経済成長につなげる。

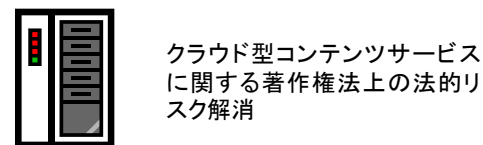
#### 電子書籍の促進、過去の知的資産のデジタル活用



#### グローバルな侵害対策の強化



#### デジタル化・ネットワーク化推進基盤の整備



#### デジタル創作基盤の強化



### ④ クールジャパン戦略

- 海外で人気が高い我が国のコンテンツ、ファッション、産品、食、伝統文化、デザインなどの「クールジャパン(素敵な日本)」を推進し、日本の経済成長につなげる。

